

IT・デジタル戦略

## デジタル化による利便性向上と業務効率化

百五銀行は、スマホバンキングとキャッシュレスを中心としたデジタル化を推進し、お客さまの利便性向上と、業務の効率化に努めています。

### スマホバンキングの確立に向けて

#### Bank 105 百五銀行スマホバンキング

2019年11月から「百五銀行スマホバンキング」アプリの取扱いを開始しました。

「百五銀行スマホバンキング」はAPIの活用により、「通帳機能」「案内・通知機能」「窓口サービス機能」を備え、「いつでも」「どこでも」「かんたんに」スマホだけで銀行取引が完結できるサービスをめざします。

第1弾として2019年11月に「通帳機能」を提供し、2020年3月には「案内・通知機能」を追加したほか、「通帳機能」の内容を充実し、入出金明細は最大で過去10年をさかのぼって確認できるようにしました。

2020年6月以降、定期入金や振込などの「取引機能」を順次追加しており、「百五銀行スマホバンキング」はさらに便利なサービスへと進化を続けていきます。

#### 《スマホだけで銀行取引が完結するサービスに向けて》



### キャッシュレス決済の推進

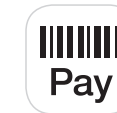


#### QRコード決済サービス「Bank Pay」

2019年10月、日本電子決済推進機構が提供するQRコード決済サービス「Bank Pay」サービスの先行取扱いを開始しました。

「Bank Pay」はチャージ不要で口座から直接便利にお支払いいただけるサービスで、日本電子決済推進機構が「J-Debit」で構築した決済インフラを活用しているため安全・安心です。

三重県・愛知県でご利用可能な店舗は約1,400店(2020年6月現在)。今後、利用できる店舗、取扱い金融機関ともに全国規模で増加していく予定です。



#### 払込票決済サービス「バーコードPay」

コンビニ払込票のバーコードをスマホで読み取るだけで、百五銀行の口座から税金・公共料金、ネットショッピングなど、さまざまな代金を直接お支払いいただけるアプリです。

自動車税などの税金はもちろん、電話料金や電気料金もお支払いができます。

また、三重県だけではなく、愛知県・大阪府など、税金のお支払いが可能な都道府県もどんどん増えています。

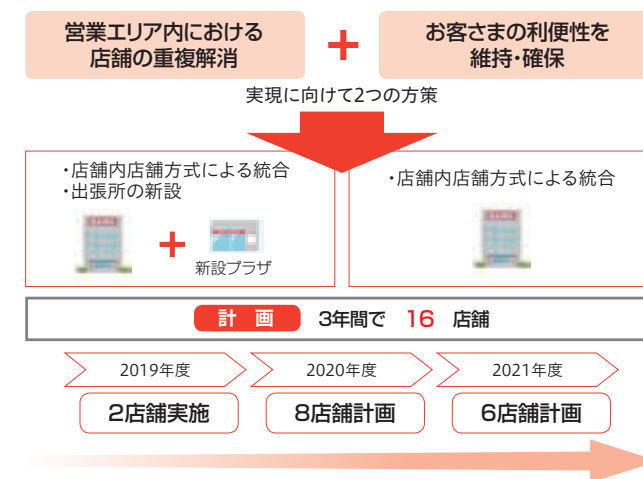


### 店舗ネットワークの最適化

ネット社会の急速な進展、スマートフォンの利用増加などにより、お客さまの銀行店舗に対するニーズも変化しています。このようななか、当行では、お客さまの利便性と店舗ネットワークを維持しつつ、効率化を進めています。

#### 店舗内店舗方式による機能集約

お客さまのご負担を最小限に抑えながら、店舗内店舗方式で店舗を統合し、営業エリアの重複解消による効率化を進めています。利便性を維持するため、統合された店舗所在地には、小規模な出張所(プラザ)の新設やATMを設置しています。



#### 出張所のダウンサイジング

取扱業務の集約(ローン、預り資産業務)や営業時間の変更(昼休業の設定)により、少人数で店舗運営を行っています。店舗間で連携することによりお客さまの利便性を損なうことはありません。

